

令和3年12月期（令和3年6月9日～令和3年12月8日）決算短信

令和4年1月14日
上場取引所 東証

ファンド名 MAXISナスダック100上場投信
 コード番号 2631
 連動対象指標 NASDAQ100指数（円換算ベース）
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 横川 直
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 笠間 悦男 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 令和4年3月7日
 分配金支払開始予定日 令和4年1月14日

I ファンドの運用状況

1. 令和3年12月期の運用状況（令和3年6月9日～令和3年12月8日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和3年12月期	13,999	(100.1)	△9	(△0.1)	13,990	(100.0)
令和3年6月期	4,179	(100.0)	△0	(△0.0)	4,179	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
令和3年12月期	385	1,043	378	1,050
令和3年6月期	—	405	20	385

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
令和3年12月期	14,013	22	13,990	13,323
令和3年6月期	4,184	5	4,179	10,856

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
令和3年12月期	10
令和3年6月期	8

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第1期 [令和3年6月8日現在]	第2期 [令和3年12月8日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	2,455,327	12,562,831
親投資信託受益証券	4,179,680,853	13,999,991,208
未収入金	2,795,388	788,780
流動資産合計	4,184,931,568	14,013,342,819
資産合計	4,184,931,568	14,013,342,819
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	3,080,000	10,501,000
未払受託者報酬	231,235	1,296,147
未払委託者報酬	1,310,278	7,344,760
未払利息	1	6
その他未払費用	866,587	3,558,468
流動負債合計	5,488,101	22,700,381
負債合計	5,488,101	22,700,381
純資産の部		
元本等		
元本	3,850,000,000	10,501,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	329,443,467	3,489,642,438
(分配準備積立金)	26,899	513,826
元本等合計	4,179,443,467	13,990,642,438
純資産合計	4,179,443,467	13,990,642,438
負債純資産合計	4,184,931,568	14,013,342,819

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第1期		第2期	
	自 令和3年2月24日 至 令和3年6月8日		自 令和3年6月9日 至 令和3年12月8日	
営業収益				
受取利息		-		5
有価証券売買等損益		221,600,769		1,435,911,037
営業収益合計		221,600,769		1,435,911,042
営業費用				
支払利息		202		1,902
受託者報酬		231,235		1,296,147
委託者報酬		1,310,278		7,344,760
その他費用		866,587		3,878,862
営業費用合計		2,408,302		12,521,671
営業利益又は営業損失(△)		219,192,467		1,423,389,371
経常利益又は経常損失(△)		219,192,467		1,423,389,371
当期純利益又は当期純損失(△)		219,192,467		1,423,389,371
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)		-		-
期首剰余金又は期首欠損金(△)		-		329,443,467
剰余金増加額又は欠損金減少額		120,511,000		2,444,922,600
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		120,511,000		2,444,922,600
剰余金減少額又は欠損金増加額		7,180,000		697,612,000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		7,180,000		697,612,000
分配金		3,080,000		10,501,000
期末剰余金又は期末欠損金(△)		329,443,467		3,489,642,438

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(重要な会計上の見積りに関する注記)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第1期 [令和3年6月8日現在]	第2期 [令和3年12月8日現在]
1. 期首元本額	—円	3,850,000,000円
期中追加設定元本額	4,050,000,000円	10,431,000,000円
期中一部解約元本額	200,000,000円	3,780,000,000円
2. 受益権の総数	385,000口	1,050,100口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第1期 自 令和3年2月24日 至 令和3年6月8日			第2期 自 令和3年6月9日 至 令和3年12月8日		
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。			1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。		
2. 分配金の計算過程			2. 分配金の計算過程		
項目			項目		
当期配当等収益額	A	△202円	当期配当等収益額	A	△1,897円
親ファンドの配当等収益額	B	5,515,201円	親ファンドの配当等収益額	B	23,509,593円
分配準備積立金額	C	—円	分配準備積立金額	C	26,899円
配当等収益合計額	D=A+B+C	5,514,999円	配当等収益合計額	D=A+B+C	23,534,595円
経費	E	2,408,100円	経費	E	12,519,769円
当ファンドの分配対象収益額	F=D-E	3,106,899円	当ファンドの分配対象収益額	F=D-E	11,014,826円
収益分配金金額	G	3,080,000円	収益分配金金額	G	10,501,000円
次期繰越金(分配準備積立金)	H=F-G	26,899円	次期繰越金(分配準備積立金)	H=F-G	513,826円
当ファンドの期末残存口数	I	385,000口	当ファンドの期末残存口数	I	1,050,100口
1口当たり分配金額	J=G/I	8円	1口当たり分配金額	J=G/I	10円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第1期 自 令和3年2月24日 至 令和3年6月8日	第2期 自 令和3年6月9日 至 令和3年12月8日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リス	同左

3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>クおよび流動性リスクに晒されております。</p> <p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	同左
-------------------	--	----

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第1期 [令和3年6月8日現在]	第2期 [令和3年12月8日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第1期 [令和3年6月8日現在]	第2期 [令和3年12月8日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	222,267,718	1,278,654,315
合計	222,267,718	1,278,654,315

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第1期 [令和3年6月8日現在]	第2期 [令和3年12月8日現在]
1口当たり純資産額	10,856円	13,323円